



### 月曜言論

## 新味倶楽部の解散

去る十一日新味倶楽部なる一団体が、平町會の一分野として生れた事が一齊に傳へられた。然れ共一方には、夫れが單なる冗談に過ぎずと爲し、大真面目になつて此の擧を吹聴した新聞が、寧ろ馬鹿正直なるものとして嗤ふ向もあつた、が而し、廿五日付を以つて佐藤、永山、武田の三町議が「俱樂部を解散致し候」の聲明書を發するに至り、始めて新團體結成の事實であつた事が明らかにされた譯である。一体町議なる人々が、今日は此の團體、明日はあの團體と、恰も流れ流れて咲く浮草の如く、ルンペンの一身の處置は、眞に節操正しき行ひ方である。と云ひ様かどうか、夫れも自他共に首肯し得る嚴然たる理由に基いての去就なれば、已むに己まれぬ男子の意氣として、一應納得する事が出来る。然るに町治の進展を期するの目標が、新舊何れの團體に於ても別段の相違なく、其の擧措進退が五十歩百歩である場合、多年の刎頸の同志と袂を別つて起たねばならぬ理由が何所にある？、殊に其の行爲が感情に支配されてであり、單なる御都合主義である。と云ふ鼻むけならぬ内幕の暴露を見る時、斯かる一種の蝸牛角上の、兒戯に類する争ひに依つて盲動する

## 自動車墜落 遭難手記(一)

日光の歸路に椿事  
病床にて  
高木 喬

死線を越えて甦生した者が新しい生活に邁進することの出来るのは何んと云ふ力強さでありませう！私はいま恐ろしい自動車墜落椿事を病床中に追想しつゝ、あります日光へ！華嚴の瀧へ！旅行だ、登山だ、日常疲れた身と心とに新しい息を吹

夫れが、眞の町治の圓滿を圖る所以であらうかどうかとの疑惑に逢着するのである、さりながら三氏は已れの非を悟つてかどうか「新味倶楽部の組織は單に一種の酒興であつた」と、其の組織を卒直に取消した今日此の事を論議するは恰も死兒の齡をくるが如き、且つ又死屍に鞭打つ感がないでもない、然れ共例へ三氏がした次第である。

## 戸數五百戸以下は 石城郡下に七ヶ村

### 合併の氣運に向ひ 町村長會で協議中

小町村合併の内務省の方針に則り石城郡町村長會では過般これが協議會を開いたが各町村それ／＼事情を異にしてゐるだけに簡単に「實行し得ざるもの」があり目下これが準備として詳細なる調査をなしてゐる

き込むには變つた土地へ行くつて見る事だ、そしてかじかんだ手足を思ふ存分伸して見る事だと思ふ矢先、恰度白銀青年分團主催のもとに日光參拜自動車旅行(行程約三百哩)の勸誘を加藤大原兩君からうけた私は早速參加を申込み出發の準備にかゝつた、七月十九日午前十二時出發一行十八名はあまこ、きくち、たかをか三臺の自動車は各六名づゝ分乗、私等十八名の若人の血を湧かせつゝ、勇ましく平驛を出發した「無事で行

つて來給へよ」お土産を忘れないでねと。友人知己が双手を擧げて叫んだ。午前二時頃水戸驛にて暫らく休憩、同四時半頃笠岡三郎稻荷神社參拜、約壹時間休憩、同四時半頃それよりコトス宇都宮へ宇都宮へと自動車急がせた。誰もの顔が朝の微風に晴れ／＼と輝いてゐる。午前七時五分頃宇都宮驛に着く驛前にて元福島毎日新聞社の馬場君に會ふ。一行朝食後一時間休憩九時十分宇都宮を離れ日光へ目指して出發す

自動車よ急げ！日光は僕等一行を待つてゐる。十時二十分頃日光に入る他には見られぬ海内隨一の杉並木を第一印象に、第二の印象は神橋、第三の印象が陽明門それからそれへと自然の美と人工の精華を驚きの中に見て、午後一時半自然の樂天地たる、中禪寺湖に向ふ「直下七十五丈聲萬岳を撼し、響百雷を轟かし、瀾ぐこと百川の空中より落下する如く、激すること萬驚の齋しく發する如くなる」と某文士の華嚴の瀑布を形容

したるを思ひ出す其壯快雄大な華嚴瀧に胸躍らせながら午後四時半中禪寺急坂を下つた、一度前車を滑らせれば越のやうに千尋の谷底へ陥んで粉々になる難所を無事に日光に歸り、一行喜びの中に六時日光にサヨナラを告げて歸路に就いた、此處で一吋僕等の豫定歸路を申上げると、日光、今市、矢板、西那須野、狩野、東那須野、黒磯、白河、矢吹須賀川、小野新町、歸平の豫定であつたがいつか空はどんより曇り雨はチラ／＼

と降り出し同乗者、田邊、蛭田、千代、渡邊、永山の諸君それに筆者、運轉手君までが豫定コースを突進する事に不賛成であつた。自動車内に於て「どうも氣が進まぬ夜路だから見物も出ぬも」と来た路を歸りたいなア」など語り合ひながら先頭の自動車に釣られて豫定コースを運轉手君の大丈夫だ、確り行くからと云ふ元氣な言に僕等もハチ切れるやうな意氣を持つて白河より須賀川町に路を急ぐ

小川、永戸、箕輪、田人の四組合村があり殊に平町に接續する飯野、平窪、好間等の村が負擔の過重から平町に移住するの傾向等から推察しても合併の氣運は相當熟してゐるものと見ることが出来るのでこの機を逸せず實現せしむべく近頃町村長會を開き討議する筈で一般から成行を非常に注視されてゐる

### 霧社事件の勇士 石城郡飯野村歩兵曹曹高杉忠藏氏は臺灣山砲大隊に屬し昭和五年臺灣霧社事件の功に依つて瑞光章八等に叙せらる

### 鮫川江功勞

石城郡普通水利組合會議員神谷村大字下神谷鈴木辰之丞、同村中神谷鈴木秀吉、草野村大字下神谷高岡唯一郎の三氏は就任以來三期繼續で組合發達の爲め盡力し其の功績顯著なるを以て二十六日縣耕地課より感謝状と共に火鉢一對づゝ贈呈された

### 滿鮮土産談(壹)

川崎小鳥

日本のゲイシャガールに匹敵して、朝鮮には妓生(キイサン)なるエロ的存在あり、内外に知られて居る明月館に於ける僕等の宴席にはおチヨボ口であり、一人はス、キ眼であり、一人は眞丸顔である、そして

### 軍艦木曾

廿八日鹽釜へ

小名濱港に艦内簡闊点呼のため廿五日入港碇泊中の二等巡洋艦木曾は二十六日点呼無事終了し二十八日午前七時出港同日午後五時鹽釜

### 平町人事

出生  
△カ治町二六 横山隆家氏長男弘男  
△仲町四五 村上聖氏次子勝信

婚姻  
△二丁目五八 猪狩勝義氏三〇〇  
大浦村大字上仁井田字家ノ前七四  
大野ハツエ(二四)

死亡  
△二丁目二七 太田嘉二郎氏長女キヨコ(一七)

如何に彼等が郷土愛の感念に燃えて居るかは、唄ふ彼等の感激に満ちた朗らかな聲に依つて窺はれる

つた苦なのだが、旅の慌しさは何處で紛失したのか、歸宅後開いたトランクの中には、此の扇子が見當らぬ

◇手帳の中に名残りを止めて居るキイサンの歌つた唄を左に御披露

此處は朝鮮第一の 其の名も高き大平壤 春は花咲く乙蜜よ 夏は船浮く大洞江 秋は紅葉の壯丹臺 冬は雪見の船橋里

如何に彼等が郷土愛の感念に燃えて居るかは、唄ふ彼等の感激に満ちた朗らかな聲に依つて窺はれる

# 愛讀者への奉仕

## 川崎小鳥著

### 滿州土産談

四六版二百數十頁

### 月極讀者に無代進呈

本紙連載の川崎小鳥著「滿州土産談」は前後百回に亘り、滿州を鋭利な觀察眼に依つて、あらゆる方面より、縦横に解剖し、輕妙な筆致は、よく其の實相を捉え來つて餘す處なく、眼前に展開しました。本社は各方面の求望に鑑み、茲に多大な犠牲を拂つて、單行本となし日頃の御後援に酬えん爲め、讀者諸彦に、洩れなく無代進呈する事となり、目下印刷中であります。今や日支兩國間の交渉往來益々緊密なるに當り、滿州の近情を明らかに知る事は、轉じて我が國運の歸趨を卜すに足るべく、從つて國民必讀の文字は此の好著の全幅に飛躍して居ります。御期待を願ふと同時に本社の微衷を諒せられよ!

## 平町の交通量

### 交通安全デーに先立つて 昨日平署が調査

|   |
|---|
| 平署及び土木監督所に平青年團が参加してのけふ交通安全デーには自動車數臺に分乘大宣傳を行つたが平署にては是れに先立ち昨日管内一齊に交通量の調査を行つた結果平町三丁目及び同四丁目の交通量左記の如くである |
| (午前七時より十時迄)   |
| 自動車 二一八   |
| 自轉車 一五一六  |
| 諸車 一四七  |
| (午後四時から七時迄)   |
| 自動車 一四二   |
| 自轉車 一〇七五  |
| 諸車 一八一  |
| 自動車 二一八   |
| 自轉車 一五一六  |
| 諸車 一四七  |

|         |
|---------|
| 人 二四六七  |
| 自動車 一四七 |
| 自轉車 一〇三 |
| 諸車 二四七  |

### 父と母が耕作中 幼兒が堀に墜落

石城郡錦村大字中田五六農阿部徳藏夫婦は廿四日午後四時頃長女たか(一)を連れて同村字柳町地内田の草取りに行き用水堀の畦にたかを寝かせて耕作中目ざめて堀に墜落溺死した

## 平町の後任助役は 急天直下酒井氏に

### 各派代表が私情を捨て、昨日座談會を開いた結果

#### 廿一日に推薦町會

平町後任助役の問題に關しては未だに行惱みの態に伏見町長の肚裡何れとも決し難き模様であつたが廿六日午後一時役場内に於て伏見町長を始め、井上、青沼、萩原、野崎、吉田(寅)、吉田(五)の各派代表參集隔意なく胸襟を開陳して助役問題の座談會を開いた結果、此際各自の私情を捨て、善所する事となり現助役酒井寅之助氏を起用する事に圓滿裡に意見の一致を見たる模様にて前記各氏は夫々所屬派の同意を求め廿八日午後一時伏見町長に正式回答を告ぐる事となつた爲め酒井

明日のラジオ

廿八日

報豫氣天

味 今晩も明日も南西風晴たり曇り時々驟雨の氣

### 今晩の部

- 後六、〇〇 (子供の時間) お話「直ぐ出来る水遊びの玩具」關猛
- 後六、三〇 東西文學の比較「佛蘭西傳奇劇と日本の雜劇」(四) 松居松翁
- 後七、〇〇 全國ニュース
- 官廳ニュースを含む
- 北新報社ニュース
- 通報告知事項 番組豫告
- 後七、三〇 産業ニュース

### 結城人形劇

既報 今明兩夜開演 平地方の前人氣を沸き立たせて居た家元結城孫三郎、名人結城一系一行の國寶的藝術と自他共に許す人形劇は今明兩夜聚樂館で華々しく開演される事になつたが番組は左記の如くである

### 中等校庭球大會に 磐中再び優勝

達中と奮戦 遂に榮冠を

第十回縣下中等學校庭球大會は廿六日午前七時より磐中コートに於いて舉行され

- 思外雄 前九、〇〇 氣象通報
- 前九、一〇 料理献立
- 用品値段
- 前八、三〇 夏期講習
- 正午 時報
- 後一、〇〇 新日本音楽
- 「漁村の曉、胡蝶の戯れ」
- 酒井竹保其他
- 後二、〇〇 全國ニュース
- 河北新報社ニュース
- 象通報 告知事項
- 後二、〇〇 家庭大學講座
- 「論理學」(第十二講) 早稲田大學教授 中桐雅太郎
- 後三、〇〇 氣象通報
- 後四、〇〇 全國ニュース
- 河北新報社ニュース
- 後五、〇〇 家庭講座「玩具

- 具の選び方」上村露子
- 後六、〇〇 (子供の時間) 童話と兒童劇 袖ノ實子 供會々員
- 後六、三〇 東西文學の比較「東西滑稽文學の比較」(一) 文學博士 成瀬無極
- 後七、〇〇 全國ニュース
- 官廳ニュースを含む
- 北新報社ニュース
- 通報告知事項 番組豫告
- 後七、三〇 運動競技「日米對抗水上競技豫選大會狀況」(明治神宮外苑より中継)
- 後八、三〇 ラヂオオペラ
- 「公團にて」劇團ニッポン
- 後八、五〇 端唄「新内小唄其他」鈴木美代子
- 後九、〇〇 浪花節「稻妻お玉」木村重友

の注意あり前年の優勝校磐城中等學校より優勝旗返還あつて式を閉ぢ直Aコートは安中對平商、Bコートは田中對白中で競技の幕は切られ各校とも手に汗握るの接戦を演じたが結局磐中校優勝ある優勝旗を獲得し午後三時半大會の幕は閉ざされた

### 準決勝戦

|                 |
|-----------------|
| 磐 藤原 4-1 安藤(保)  |
| 中 鈴木 4-1 成田(中)  |
| 達 佐々木 4-2 鈴木(双) |
| 中 鈴木 4-2 千葉(中)  |

### 決勝戦

|                 |
|-----------------|
| 磐 藤原 2-4 佐々木(達) |
| 中 鈴木 4-2 鈴木(中)  |

### モミ泥が捕る

石城郡野村字北白土農大橋兵次郎(七)は去月中同村加藤正五郎方からモミ一俵を盗み同村中野義光に賣り費消してゐたこと平署員に探知され早くも仙臺へ逃走行衛を晦ましたが昨二十六日仙臺署員に逮捕された

### 列車に飛ばされ

農夫無慘の死 石城郡泉村大字泉農田子佐吉(四)は去る二十六日午前一時頃常磐線泉驛南方六百メートル地点線路内を通行中轟近し來たつた上り準急旅客列車に氣つかつ跳ね飛ばされ無慘な死を遂げた

### 専門 内科一般

宅診 内科は何でも診療致します  
往診 呼吸器病ばかりではありません  
平町南町六五

### 川井内科診療所

電話一八一番  
醫學士 川井重之  
女醫 川井安子

ナールほど、是レハ良イ石炭ダ  
良イ石炭ダト云フ事ハ何時モ  
聞イテ居タガ!  
此レ程良イ石炭トハ



思ハンカツタ  
品ガ良ク  
値ガ安ク  
經濟的ニハ正ニ  
百パーセントダ

### 阿部石炭商店

モシ〜電話二三七番デスカ  
早く一俵御届ケ下サイ  
平 停車場前

◇配達ハ一俵ヨリ致シマス

### 夏の食べ物には

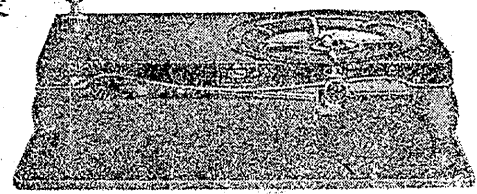
滋養豊富な  
鳥肉!!! をお勧めします

電話二八六番へ御注文下さい

多少に不拘配達致します

平南町 鳥 菊  
(釜屋裏)

瓦斯や電熱より經濟で便利な變性  
アルコールを燃料とする尖端的の  
許 特 自家瓦斯發生器生る



(しな差大と油石段値ルーコルア)

- ▽本器の使命
- ▽國家的燃料の革命
- ▽家庭經濟の合理化
- ▽特價金八圓五拾錢

### 本器の特長

- 一、便利重寶ガス、電氣のやうに管やコードを要せず、土器鐵器の様に重からず、石油厨爐の様に容積大ならず、持運び自由で體裁良し
  - 二、經濟的「アルコール」を一日「ガス」化して燃える爲め燃焼物の容積を膨大し火力熱量は類なく強大でありますから燃料が少料で安價に煮炊き出來ます時間は瓦斯より早い。
- ◎飯一升五合炊くに要する各種燃料比較實驗表  
(昭和六年四月釜屋商店調)

四季の平均(アルミニウム製並二升釜使用)  
一升五合に對する水の分量一升六合  
一、一般家庭臺所向は勿論左記に利用下されば最  
も便利と思ひます。旅館。料理業。うどんそ  
ば屋。問借別荘。病院。船舶(海上生活者)野  
外一般用工業用  
今回御便宜の爲にねん料アルコールの  
ハカリ賣を初めました  
精々御利用を願ひます  
◎一升以上 一升ニ付 四十錢

### 釜屋商店

平町五丁目電話九番九九番

### 外科

内臟外科 醫學士  
整形外科 松永憲一  
外科一般

### 平新川町十九

木・村・病・院

◇産婦人院長從前通り診療

雨の季節の出  
御用注意

### 男子用朱子傘

絹 四圓

ヤルツ 目丁四半

うな井 0.50

平田町(錦水隣り)  
魚 榮  
電 4 2 4

實つて重寶  
贈つて便利な  
三井の商品切手

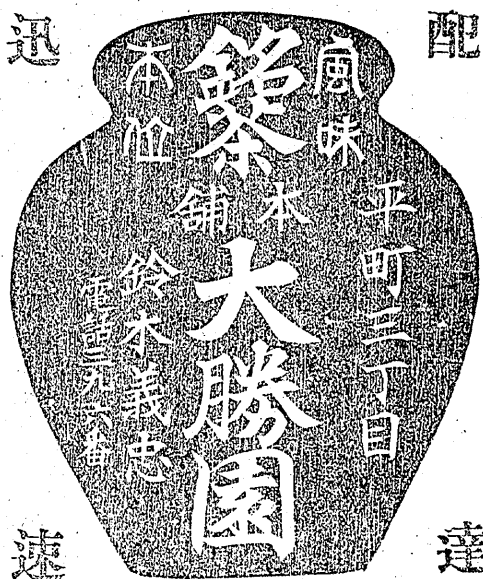
平三電 三八番



今が最も注意の時!  
◎太り過る人、肩の凝る人、血壓の高き人、其他慢性諸病の方は即時來院あれ  
平町大町六(電話三七七番)  
カイソネーチャ分院  
吉田 五平  
胃腸病、神經痛、喘息、善腫症、中風、痔病、皮膚病、婦人病、花柳病其他難病一切に特效あり

### お茶の値下斷行

本場銘茶の優良品を一段と品質を向上致しまして  
英斷的値下致しました、何卒御試飲下さいませ  
煎茶四十目袋入 十錢より  
五十錢まで  
ほうじ茶四十目袋入 十五錢  
第二號十錢



セメント  
壁用材料  
コールタール  
ペンキ塗料  
板ガラス  
磐城セメント株式會社  
代理店 西村屋藥舖  
平町二丁目電三

體弱  
寒暑  
胃腸  
藥局  
電話  
〇〇番